

みんなで支える声かけ勉強会（模擬訓練）

in今別府を開催しました！

令和7年3月23日（日）野尻町紙屋・今別府地区

認知症の人やご家族が、住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して訓練を行いました。

「顔の見える地域づくり」として、今別府の地区総会にて声かけ模擬訓練を開催しました。32名の地域住民に参加いただき、認知症の人のひとり歩きへの対応について話をしました。

地域住民の情報交換では「近所にひとり暮らしをされている方がいます。」

「これからも、少しの時間で良いので、高齢者と話をしてもらいたい。高齢者の話を聞いてもらいたい。」などの声がありました。



警視庁発表によると令和5年、全国で認知症による行方不明者が年間約19,000人にのぼると説明したところ、活発に意見交換が行われました。

認知症サポーター養成講座

～受講者の声～

認知症の人の気持ちと認知症の人への対応を学べてとても勉強になりました。

小林市サポーター数
15,185人！
（令和7年6月現在）

受講団体 絶賛受付中！

お気軽にお申込みください。

様々なカリキュラムで講座を開催しております。

DVD視聴の様子



「認知症サポーター」とは・・・

認知症について正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を温かく見守り、寄り添い、支え合う応援者のことです。

認知症の理解を深め、認知症になっても安心できる地域を目指しましょう。

～認知症の人にやさしい協力隊～

協力隊 増加中!
随時募集しています。

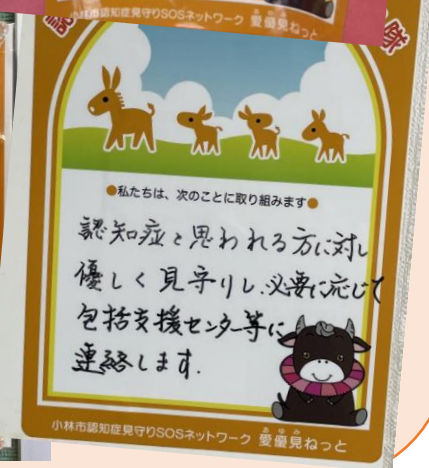
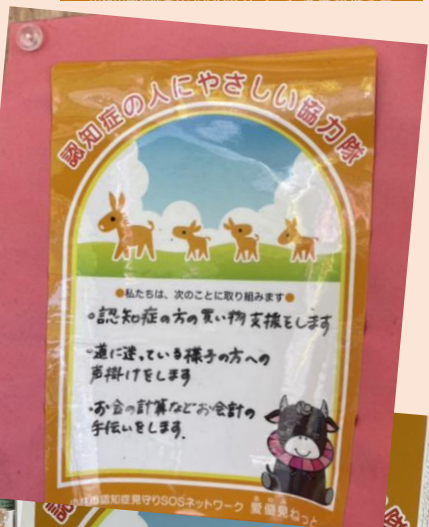
「認知症の人にやさしい協力隊」とは・・・

以下の4つの取り組みを通して、認知症の人や高齢者が地域で安心して生活できるよう、やさしく寄り添い見守る地域のネットワークです。
市内のたくさんのお店や事業所などが協力隊になっています。

《4つの取り組み》

- ・ステッカーを目立つ場所に掲示
- ・認知症に関する情報の掲示・普及啓発
- ・関係機関との連携
- ・行方不明捜索時の情報提供

目
印
で
す
！
ス
テ
ッ
カ
ー
が



【認知症の人にやさしい協力隊・認知症サポーター養成講座】

一お問い合わせ先一

- 小林市地域包括支援センター : 25-0707
- のじり地域包括支援センター : 44-2271
- 小林市西部地域包括支援センター : 27-2552

